

報告第 4 号

平成24年度基礎学力調査の結果について

1 調査の目的

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力（知識・技能を活用して課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力等）の定着状況，及び学習・生活状況について把握・分析し，学校における児童生徒への教育指導の改善を図る。併せて，教員の指導状況等を把握し，指導改善に役立てる。

2 調査の対象等

(1) 児童生徒に対する調査

○ 教科に関する調査

全公立小・中学校における次の学年の全児童生徒を対象に調査した。

ただし，調査の集計・分析については，各学校対象学年から無作為に1学級ずつを抽出して行った。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施校数	224校	224校	93校
実施児童生徒数	10,256人	10,826人	10,307人
対象教科	国語・算数	社会	社会・英語
調査問題の範囲	小学校3年生までに学習した内容	小学校5年生までに学習した内容	中学校2年生までに学習した内容

○ 質問紙調査

教科に関する調査における集計・分析の抽出学級（各学校対象学年1学級）の児童生徒を対象に調査した。

区 分	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
実施児童生徒数	4,785人	5,451人	2,772人
調査の内容	学習に対する意識や家庭学習，生活習慣などの状況等に関する内容		

(2) 教員に対する調査

○ 質問紙調査

抽出した小・中学校における教員を対象に調査した。

区 分	小学校	中学校
実施校数	77校	33校
実施教員数	1,205人	664人
調査の内容	授業における指導状況等に関する内容	

3 調査の日時

平成24年4月16日(月)

区分	時限	小学校第4学年	小学校第6学年	中学校第3学年
教科に関する調査	1限	国語(45分)	社会(40分)	社会(45分)
	2限	算数(40分)		英語(45分)
質問紙調査	提出日までに、各学校の状況に応じて実施			

4 調査結果の概要

(1) 教科に関する調査結果

項目	小学校第4学年		小学校第6学年	中学校第3学年	
	国語	算数	社会	社会	英語
平均正答数 [問]	23.5 / 29	16.6 / 23	21.6 / 31	18.8 / 33	20.3 / 32
平均正答率 [%]	81.0	72.2	69.6	56.9	63.5

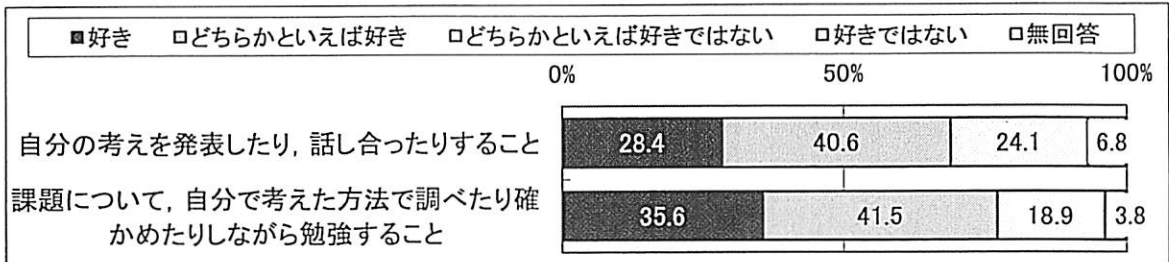
《参考 平成23年度基礎学力調査 教科に関する調査結果より》

項目	小学校第4学年		小学校第6学年	中学校第3学年	
	国語	算数	社会	社会	英語
平均正答数 [問]	19.1 / 28	17.3 / 24	21.7 / 31	17.6 / 33	17.8 / 32
平均正答率 [%]	68.3	72.3	69.9	53.4	55.8

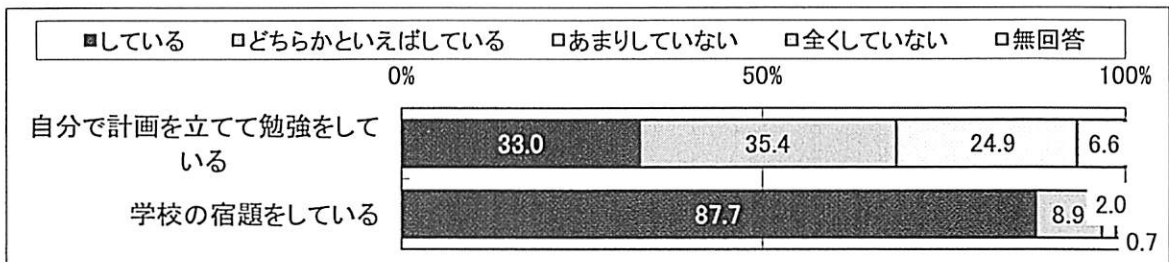
(2) 質問紙調査結果

《小学校第4学年》

1 学習に対する関心・意欲・態度

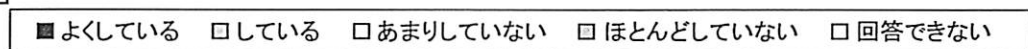


2 家庭学習習慣

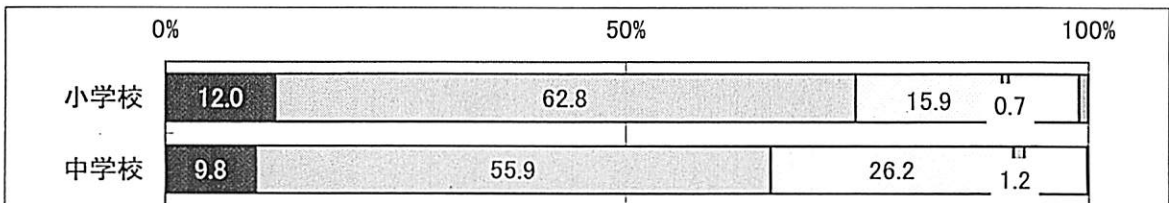


《教員》

3 教科等に関する指導



○ 記録, 要約, 説明, 論述などの言語活動を重視した指導をしている



○ 考えの根拠や筋道を明確にして, 説明や論述ができるように指導をしている

